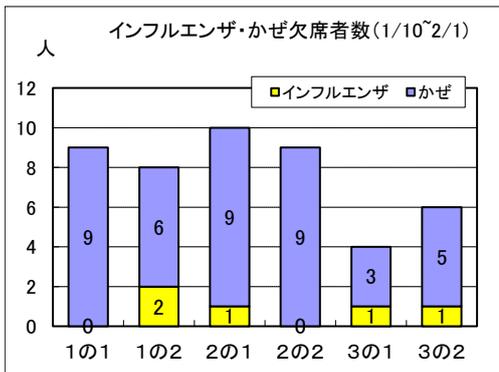
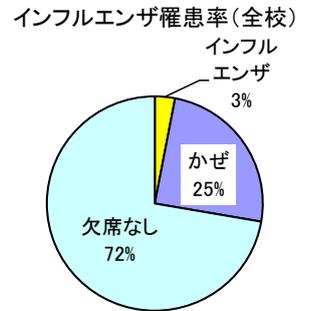
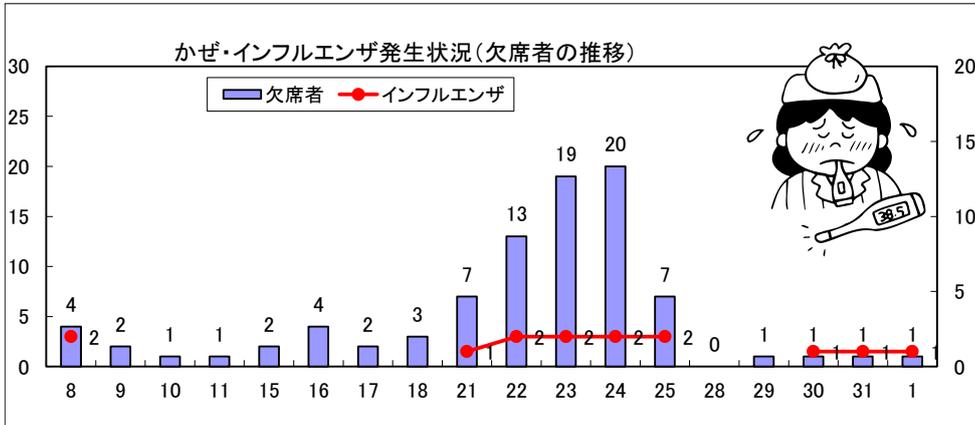


インフルエンザではないかぜ？流行！



発熱・咳・鼻水・のどの痛みを伴うかぜ症状の病気が、大流行しました。検査をしてもインフルエンザと診断された人は少なく、学校医からも原因は分からないと言われました。1,2年生を中心に罹患者が多かったため、ほぼ1週間部活動を中止しました。

週明けの29日からは、欠席者も減りましたが、新たにインフルエンザの感染や咳がなかなか治らないという生徒もいます。

全国的には、インフルエンザが大流行しているのでもう安心はできません。引き続き予防に心がけましょう。

保健室にマスクやティッシュペーパーをもらいに来る人がいます。咳をしている人は「咳エチケット」として家からマスクをして登校してください。鼻水がひどい人は、ティッシュペーパーを必ず準備してきましょう。(箱のままでもOK)

マスクとティッシュは自分で用意しよう！

けがを予防しよう！

今年度、学校でけがをして病院で治療を受けた人は、16人です。(H31.2.1)

1年→2年→3年の順に多くなっていました。

けがのベスト3

- ①骨折(7人) ②捻挫(6人) ③打撲(2人)

※骨折の部位は、手指、足指、肩、腕、鼻など

けがしたのはいつ？

- ①部活動(6人) ②体育(4人) ③休み時間(4人)

*けがした時間をみると部活動や体育、休み時間の運動中に多いことがわかります。9月にけがが最も多く、また、寒くなってくる12月にけがが増えています。これから寒いと関節が硬くなり、けがをしやすくなります。準備運動やストレッチなどをていねいに行き、けがを防ぐようにしましょう。

